



## 防衛大臣及び陸上幕僚長感謝状を伝達

埼玉地方協力本部（本部長 山下真司一等空佐）は令和二年十二月二日（水）、予備自衛官等の雇用にご協力いただいている「日動警備埼玉株式会社」に対して防衛大臣感謝状を、退職自衛官の再就職にご協力いただいている「株式会社埼玉りそな銀行」に陸上幕僚長感謝状を、それぞれ防衛大臣、陸上幕僚長に代わり伝達・贈呈した。

今年度は新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、防衛大臣感謝状及び陸上幕僚長感謝状のいずれも贈呈式が中止となったことから、山下本部長が直接訪問しての贈呈となった。

防衛大臣から感謝状を贈呈された「日動警備埼玉株式会社」は平成二十三年の会社設立以来これまで常に予備自衛官等を雇用していただき、現在も予備自衛官二名、即応予備自衛官二名が在籍中である。また、陸上幕僚長から感謝状を贈呈された「株式会社埼玉りそな銀行」は過去十年間に定年退職自衛官十七名を採用いただいております。山下本部長は両社からの防衛省・自衛隊への格別のご支援に対して改めて謝辞を申し上げた。

埼玉地本では引き続き、退職自衛官採用の有益性の広報と予備自衛官等制度の理解促進を図り、防衛力を支える人的基盤の更なる強化に努めてまいります。



## 埼玉地本長、協力団体長と共に埼玉県知事と懇談

埼玉地方協力本部長山下真司一等空佐は、12月3日（木）、埼玉地本の各協力団体長と共に埼玉県知事公館を訪れ、埼玉県知事と懇談した。

地本長の挨拶の後、埼玉県防衛協会、同隊友会、同自衛隊家族会、同自衛隊退職者雇用協力会、同防大父兄会、埼玉地本後援会及び防医大埼玉父母会の各会長から近況について紹介があり、最後に大野知事が埼玉地本及び各協力団体を激励した。

大野知事は、「厳しい募集、援護環境の中、日々同活動を実施している埼玉地本及び各協力団体の労を多とすると共に、昨今の県政に対する自衛隊の協力について感謝する」とコメントし、令和元年度東日本台風（台風19号）の際に、陸自第1師団等と迅速かつ緊密に連携し、マスコミの報道よりも早く対応できた工ピソードを披露。そして埼玉地本及び各協力団体に対し、引き続き県と自衛隊の架け橋となってもらえるよう期待が示された。

埼玉地本では県知事の激励を受け、来年も募集、援護業務において県と緊密に連携し、入隊者の確得及び再就職先の新規拡充に邁進したいとしている。

